■道明寺天満宮梅まつり

道明寺天満宮では、毎年恒例の梅まつりが2月10日(日)から3月10日(日)まで29日間開催されました。今年は梅の咲き始めが昨年より1週間程度早くなったものの、その後寒い日が続き咲きそろいが待たれましたが、3月に入って一気に満開となりました。

当会では、梅まつりの期間中、境内に観光案内のテントブースを設け、「天満宮の縁起」、 「古市古墳群の観光地図」などを配布し、お客様の要望により境内及び周辺のミニガイドを 行い、ブースを訪れた方は2千人を超えました。

25日は梅花祭でしたが、気温もまずまずで、奈良、大阪市内からなどの団体さん、そしてご家族や個人でウオークをされている方々などが大勢参拝に訪れ観梅を楽しんでおられました。

期間中は、当会のブースにもたくさんのお客様が立ち寄られ、ミニガイドの依頼或は境内の説明を求められましたが、誠意ある応対を心がけ、また世界遺産登録を目指している「古市古墳群」に興味を示される方も多く、熱心に説明を聴いて頂き、皆様と会話を楽しみながら、無事に活動を終えることが出来ました。

なお、期間中に募集しました奉納俳句については、「ふれあいひろば」のページで入選作品 を紹介しています。有難うございました。

